

11 山形市 ウォーキングマップ

馬見ヶ崎川原と沼の辺周辺散策

●距離/約 4,500m ●時間/約 90分 ●カロリー/約 270kcal ●歩数/約 8,400歩



まみがさきかせんじきちゅうしゃじょう
馬見ヶ崎河川敷駐車場
ゴール

① まみがさきかせんじき
馬見ヶ崎河川敷
ちゅうしゃじょう
駐車場

双月橋の北側右岸(鈴川側)
にあります。

② さくらなみき(ていぼう)
桜並木(堤防)

春には桜のトンネル、秋には
紅葉と、散歩を楽しめます。

③ にわたりじんじや (にわたりさんげん)
荷渡神社(庭多利権現)

交通安全・荷物の無事を祈った神社であり、
双月町の鎮守様。双月和紙
に関わる植物(コウゾ・ミ
ツマタ等)が植
えてあります。

④ にちがつさん みようこうじ
日月山 明光寺

大正12年荒川重威によって日蓮宗
東北根本道場として開山しました。

⑤ ぬま べ
沼の辺

鈴川村の頃、毎年干ばつが続き困っていたそうです。沼の
辺に貯水池を造ることになり、
昭和18年から着工して23年
に竣工しました。その当時は
ボートや屋形船なども浮かべ
ていたそうです。今は釣りを
楽しむ人で賑わっています。

⑥ すずかこわうえん
鈴川公園

広々とした
公園は市民
の憩いの場
となっています。

⑧ あみだどう いし
阿弥陀堂とへそ石

阿弥陀堂は室町時代中期の阿
弥陀如来像を祀り、双月村の
鎮守様。境内に出べそのよう
に露出した石があり、古代石
信仰として病魔消除を祈願し
たと考
えられ
ます。

⑦ にちがつじんじや
日月神社

神仏分離令までは日月燈明
佛を祀り、現在の祭神は天
照大神と月詠命です。



鈴川地区(鈴川村)の地名の由来は、かつて村内を
流れていた馬見ヶ崎川を伊勢神宮
の五十鈴川になぞらえてつけられた
と伝えられています。川音を聞きな
がら、春は桜、夏は深緑、秋は紅
葉と、四季折々の風景の中での散
策は、心身ともに癒されます。